

授業科目名 (英文表記)	租税法実務特殊問題 (Tax Law Practice)		
単位数	2	授業形態	講義・演習
担当教員	近畿税理士会		
開講	岸和田サテライト	区分	大学院
実施日・時間	第1回 10月8日(土) 13:50~17:00	第5回 11月5日(土) 13:50~17:00	
	第2回 10月15日(土) 13:50~17:00	第6回 11月12日(土) 13:50~17:00	
	第3回 10月22日(土) 13:50~17:00	第7回 11月19日(土) 13:50~17:00	
	第4回 10月29日(土) 13:50~17:00	第8回 11月26日(土) 13:50~15:20	

【授業の概要・ねらい】

この授業は、経済学部と近畿税理士会との間で交わされた、連携・協力する覚書に基づいて開講されるものです。講師は近畿税理士会から派遣される税務の各分野に精通した税理士の方々です。それぞれの税理士の方がご自身の専門分野および税理士実務についての授業を行います。税理士を目指して租税法を専攻している本学の大学院生、企業で経理・法務を担当している方、弁護士、公認会計士の方等を対象とします。

【授業計画】

- 概ね以下のテーマに沿って、行います。
- 第1回 イン트로ダクション (川口税理士)
現代社会における税理士の使命と役割 (後安税理士)
 - 第2回 脱税・租税回避・節税の違い (橋本税理士)
自営業者と税金 (額田税理士)
 - 第3回 サラリーマンと税金 (大西税理士)
中小企業と税金 (速水税理士)
 - 第4回 所得控除と税額控除 (額田税理士)
事業承継と税金 (大西税理士)
 - 第5回 国際取引と税金 (橋本税理士)
消費税の仕組みと問題 (石倉税理士)
 - 第6回 土地、金融資産に対する税金 (中枿税理士)
税務調査の実情と税理士 (西川明伸税理士)
 - 第7回 税務争訟と税理士 (石倉税理士)
税法の立法手続と税理士 (西川卓也税理士)
 - 第8回 まとめ (刀祢税理士)

【到達目標】

税理士実務への理解を深め、より実践的な知識等を習得することを目標とします。

【成績評価の方法】

提出された課題の質及び授業への参加・出席状況等を総合評価します。

【教科書】

講師が適宜、指示します。

【参考書・参考文献】

講師が適宜、指示します。

【授業時間外学習】

各テーマに関する文献等を読み、理解に努めてください。